

NEW!

京都府久世郡久御山町(珠城地区)

沿道出入りに配慮した狭さを連続で設置
 街頭啓発活動を通して、
 交通安全対策への方向性が一致



13. 京都府久世郡久御山町
 (珠城地区)

広域図



背景の地図の出典: 国土地理院

整備計画等 策定状況	ゾーン 30 プラス
対策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ➤ ゾーン 30 に指定 ➤ 単路部狭さく(片側)2 箇所 ➤ 単路部狭さく(交互)1 箇所 他
生活道路の 課題	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 府道八幡宇治線からの抜け道利用が多い

NEW!

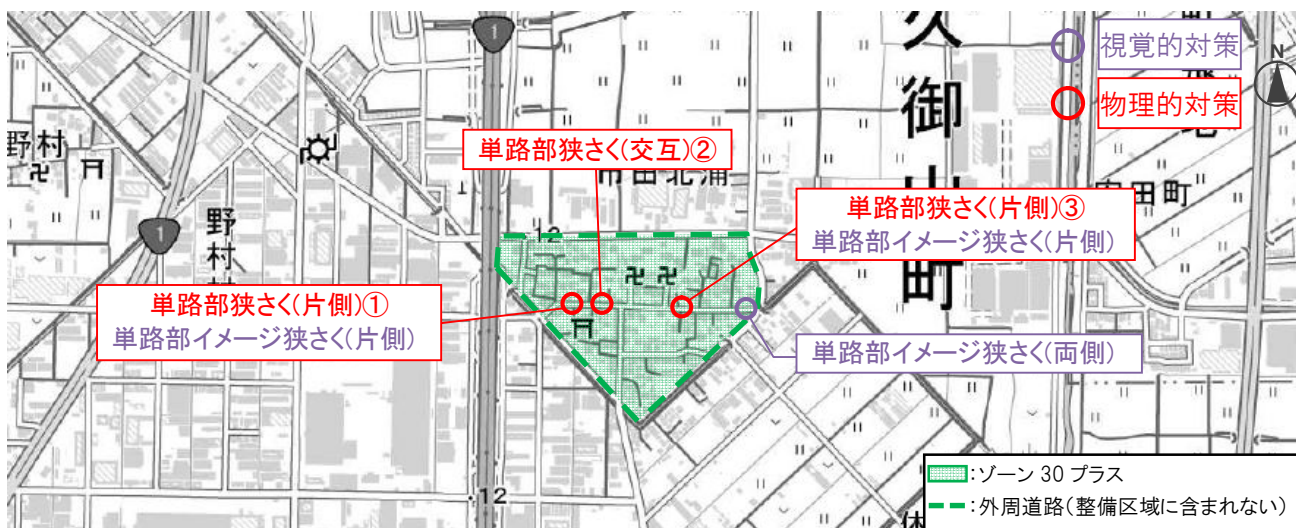
京都府久世郡久御山町(珠城地区)

設置の
特徴

沿道出入りに配慮した 狭さを連続で設置

物理的デバイスの概要

設置箇所



背景の地図の出典: 国土地理院

設置内容

	内容	備考
設置箇所数	3箇所	
設置時期	2021年7~10月	
狭さの形状	<p>【単路部狭さく(片側)①、③】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狭小部の幅員 2~2.3m ・狭小部の長さ 3m ・すりつけ部の長さ 1m <p>【単路部狭さく(交互)②】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狭小部の幅員 2.8m ・狭小部の長さ 3m ・すりつけ部の長さ 1m 	<p>・反対側は、イメージ狭さく</p>
構造及び 付属施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴム製ポール ・路面表示 ・路側帯のカラー化 	<ul style="list-style-type: none"> ・路側帯: 青
その他対策	<ul style="list-style-type: none"> ・単路部イメージ狭さく(片側・両側) 	
技術的な工夫	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 交差点や住宅の間口が多いため、車両の出入り等に影響の無い箇所を選定 ◆ 生活道路入口等、沿道出入りへの影響がある箇所はイメージ狭さくを設置 	

NEW!

京都府久世郡久御山町(珠城地区)

設置状況



概観(単路部狭さく(片側)①)



概観(単路部狭さく(交互)②)



概観(単路部狭さく(片側)③)



路面表示



単路部イメージ狭さく(両側)



提供: 久御山町

車両通行状況

NEW!

京都府久世郡久御山町(珠城地区)

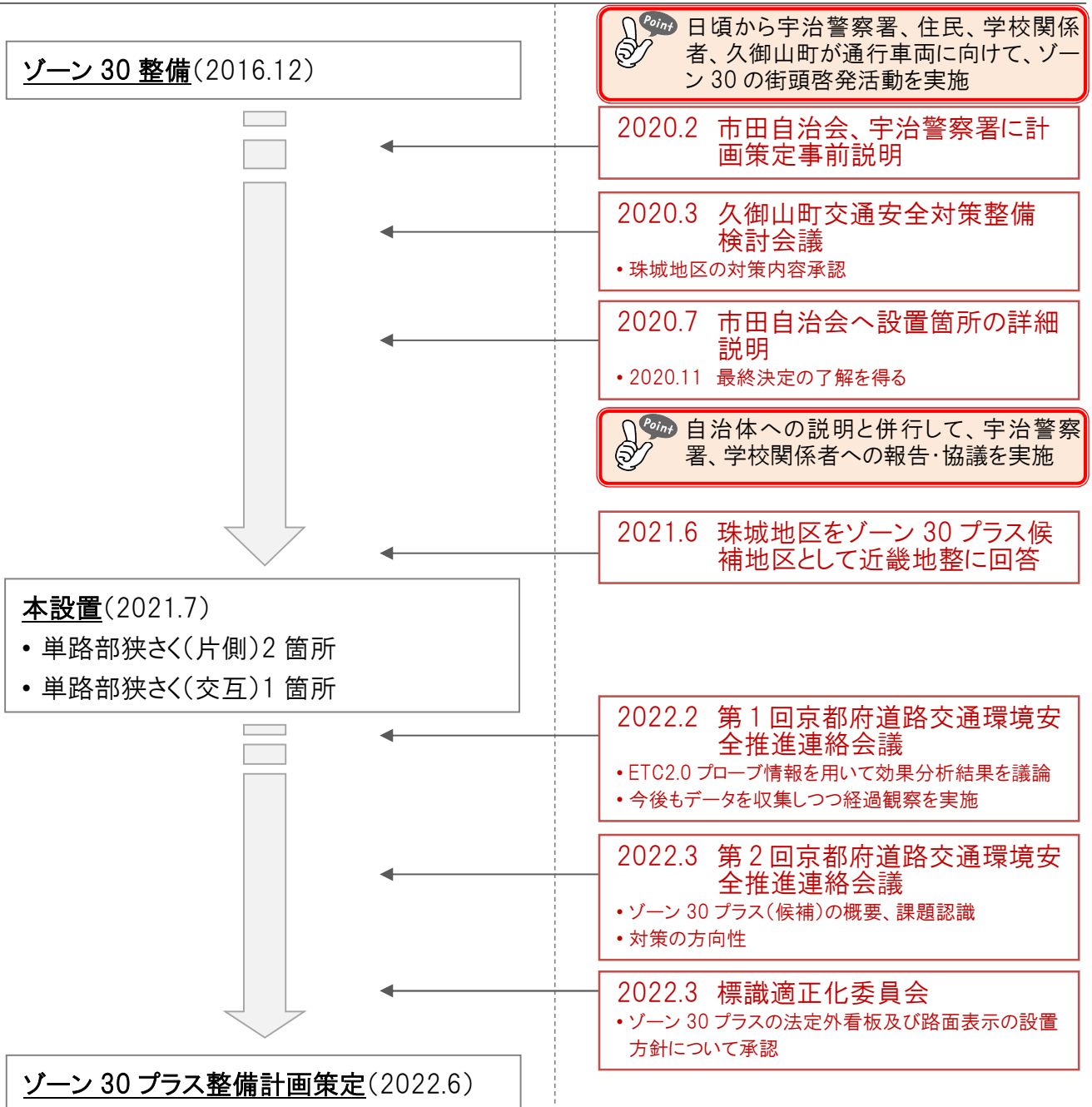
合意形成
のポイント

街頭啓発活動を通して、 交通安全対策への方向性が一致


設置に至るまでの経緯と合意形成の概要

設置に至るまでの経緯
(道路管理者の動き)

合意形成の概要



PDCA の中での合意形成の内容とポイント

段階	説明手法・内容	道路管理者の考える合意形成のポイント 
<p>現況調査 計画策定 <Plan></p>	<p>❖ 市田自治会 計画策定事前説明 実施日 2020年2月26日 参加者 自治会長、自治会役員、久御山町 提示資料 現況写真、対策図 内容 対策内容の説明(狭さく等) 地域合意形成への協力依頼 検討会議(R2.3.17)への出席依頼</p> <p>❖ 宇治警察署 計画策定事前説明 実施日 2020年2月27日 参加者 宇治警察署、久御山町 提示資料 現況写真、対策図 内容 対策内容に関する相談 地元説明及び協力依頼に関する報告</p> <p>❖ 久御山町交通安全対策整備検討会議 実施日 2020年3月17日 参加者 久御山町長、地域代表者、学校関係者、国土交通省、京都府、久御山町、宇治警察署 提示資料 久御山町交通安全対策整備計画(案) 内容 久御山町交通安全対策整備検討会の目的 久御山町交通安全対策整備検討会の整備 取組方針 交通安全対策整備地区の設定</p> <p>❖ 市田自治会 設置箇所詳細説明 実施日 2020年7月16日 参加者 自治会長、自治会役員、久御山町 提示資料 平面図、候補地写真 内容 候補地を改めて説明 自治会役員での内部協議に関する調整 今後のスケジュールに関する調整</p>	<p>•日頃から宇治警察署、住民、学校関係者、久御山町が通行車両に向けて、ゾーン30の街頭啓発活動を実施</p> <p>•久御山町から自治会長へ詳細な説明を行い、自治会長から住民へ説明を行ってもらうことで、話がまとまりやすかった</p>
<p>対策実施 <Do></p>	<p>❖ 本設置 運用開始 2021年7月</p>	
<p>評価 <Check></p>	<p>❖ 第1回京都府道路交通環境安全推進連絡会議 実施日 2022年2月10日 参加者 国土交通省、京都府、京都市、京都府警察本部、有識者 提示資料 生活道路対策エリアの効果検証 内容 ETC2.0プローブ情報を用いた物理的デバイス設置前後の比較分析資料(平均速度、85%タイル値速度、急ブレーキ発生箇所、抜け道利用者の割合) 対策の方向性</p> <p>❖ 第2回京都府道路交通環境安全推進連絡会議 実施日 2022年3月11日 参加者 国土交通省、京都府、京都市、京都府警察本部、有識者 提示資料 ゾーン30プラス(候補)の効果検証 内容 ゾーン30プラス(候補)の概要、課題認識 対策の方向性</p>	



対策改善
<Action>

NEW!

合意形成における道路管理者からみた特筆事項

<p>円滑な検討に 結びついた点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 日頃から宇治警察署、住民、学校関係者、久御山町による通行車両に向けたゾーン 30 の街頭啓発活動の実施や、宇治警察署と久御山町による速度抑制パトロール(抜け道利用が多い時間帯でのパトカーによる低速走行)を行っているため、お互いに相談しやすい関係性が築けている。
<p>考えられる 今後の工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 抜け道対策の観点から、根本の原因である府道の渋滞解消を図るため、エリア外での整備として、バイパス機能を有する町道の整備を行うなど、広域的な対策についても実施していく。